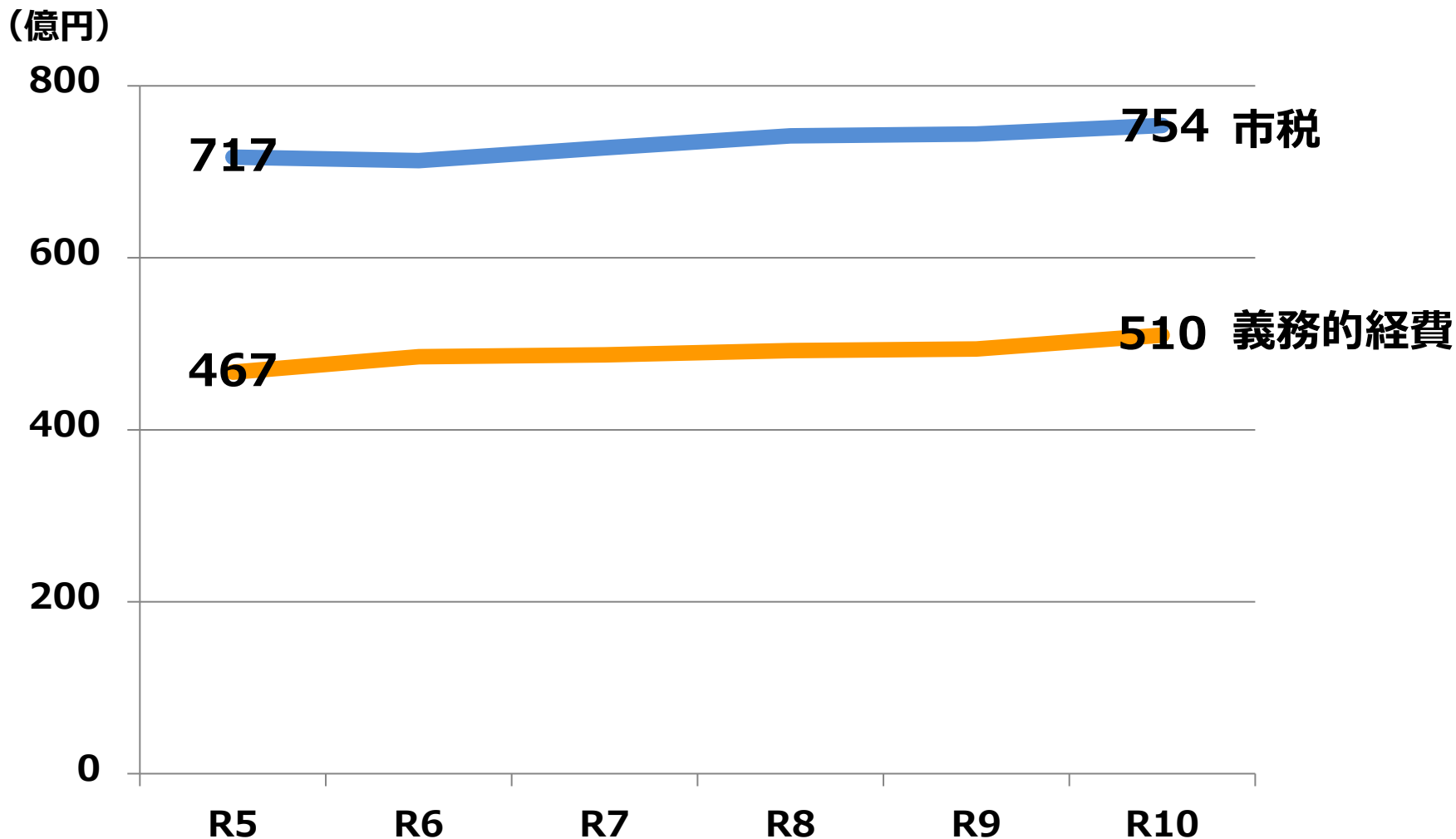


市税・義務的経費の推移 (一般財源ベース)



※義務的経費とは、歳出のうち任意に削減できない極めて硬直性が強い経費のことで、具体的には職員の給与等の「人件費」、生活保護費等の「扶助費」及び地方債の元利償還金等の「公債費」からなっています。この図では、支出見込額から、国・県補助金など特定財源の収入見込額を控除した「一般財源ベース」の試算値を示しています。